

JIS見直し(案)(管理システム規格分野)

資料2

【認定機関としての対応案】

個別No.	規格番号	規格名称	公示予定 (確認、改正、廃止又は “-”を入力)	左記理由	対応国際規格との整合	備考	素案作成団体
					【凡例】 1: IDT 2: MOD 3: NEQ 4: 無(提有) 対応国際規格が存在せず、 国際規格に提案中又は提案予定のもの。 5: 無(提無) 対応国際規格が存在せず、 国際規格に提案しないもの。 6: 無(提未) 対応国際規格が存在せず、 今後の対応未定のもの。)		
1	Q0073	リスクマネジメント—用語	確認	対応国際規格(ガイド)がISO 31073として国際規格化することが新規提案されたことから、国際規格として発行後にこの規格の改正要否を検討するため、確認とする。	1	暫定確認	無
2	Q10019	品質マネジメントシステムコンサルタントの選定及びそのサービスの利用のための指針	確認	対応国際規格の改訂がなく、引用規格の改正はあるが最新版を引用することとしており、技術的内容の修正の必要もないため、確認とする。	1		無
3	Q14001	環境マネジメントシステム—要求事項及び利用の手引	確認	対応国際規格であるISO 14001:2015の次期改訂も未着手であり、技術的内容の変更がないため、確認とする。	1		無
4	Q27014	情報技術—セキュリティ技術—情報セキュリティガバナンス	確認	対応国際規格が改訂作業中であり、改訂後にJIS改正の要否を判断することから、確認とする。	1	暫定確認	一般社団法人情報処理学会
5	Q38500	情報技術—ITガバナンス	確認	ISO/IEC 38500:2015の改訂内容は、ISO/IEC 38500:2008の構成変更などが中心であり、既に現行JISに反映済であるため、確認とする。	2		一般社団法人情報処理学会
6	Q22313	社会セキュリティ—事業継続マネジメントシステム—手引	確認	認定機関案件として改正作業を進めるが、2020年11月頃申出予定であるため、一旦確認する。	1	暫定確認	無

【JIS書誌情報】

↓記号の説明は、凡例シートをご参照。

書誌情報			参照文書 (JSA調査結果)			対応国際規格	対応国際規格の 同等性	制定年月日	最新改正日
規格番号及び 西暦年	最新 公示		対応 国際 規格	引用 JIS	引用 国際 規格				
	種類	年月日							
JIS Q 0073:2010	確認	2015/10/20	◎	-	-	ISO Guide 73:2009	IDT	2010/09/21	
JIS Q 10019:2005	確認	2015/10/20	◎	×	-	ISO 10019:2005	IDT	2005/06/20	
JIS Q 14001:2015	改正	2015/11/20	◎	-	-	ISO 14001:2015	IDT	1996/10/20	2015/11/20
JIS Q 27014:2015	制定	2015/7/21	◎	-	×	ISO/IEC 27014:2013	IDT	2015/07/21	
JIS Q 38500:2015	制定	2015/7/21	×	-	-	ISO/IEC 38500:2008	MOD	2015/07/21	
JIS Q 22313:2014	制定	2014/12/22	◎	×	-	ISO 22313:2012	IDT	2014/12/22	